

取組全体の概要:

- ①コンセプト&ブランドの確立に向けた会合の開催
- ②生食用カキの広域間連携輸出事業
- ③ワカメの広域間連携輸出事業

これまでの主な実施取組の内容

取組①コンセプト&ブランドの確立に向けた会合の開催

フィッシャーマンズリーグ全体会合

第1回:開催地:気仙沼 海の家 開催期間:10/7

第2回:開催地:気仙沼 海の家 開催期間:12/15

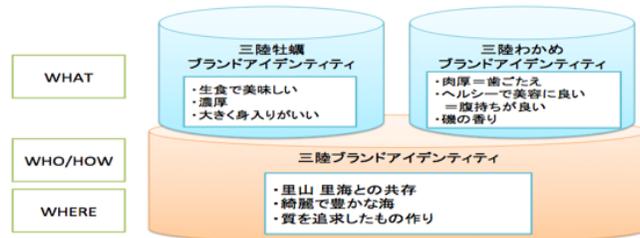
第3回:開催地:仙台 海の家 開催期間:2/17

第4回:開催地: 開催期間:3/21

通期会合アジェンダ:三陸牡蠣のブランドアイデンティティについて
特徴の洗い出し→ブランドコンセプト→コアメッセージの作成→販促資料作成



三陸牡蠣・わかめのブランド
アイデンティティ 最終アウトプット



決定したブランドアイデンティティを元に販促資料を作成



三陸カキ SANRIKU Oyster

～海と森の濃縮ミルクを、生で。～



三陸ワカメ SANRIKU WAKAME

～その歯ごたえにキレイが詰まる～



得られた成果

三陸牡蠣、わかめに関するブランドアイデンティティの決定ができた。

今後に向けた課題・活動の見通し

国内外のマーケットにおいて、SANRIKU牡蠣・わかめの認知度向上を目標に、各社の商談時や販売会の際に使用する。また、この販促物を現状で当団体に参加していない人でも多くの事業者の方に利用いただく事を図りたい。

三陸の若手リーダーの連携によるカキ・ワカメの輸出事業

(岩手県・宮城県 沿岸) ～フィッシャーメンズリーグ～

H27年度輸出拡大モデル事業
報告概要

取組全体の概要:

- ①コンセプト&ブランドの確立に向けた会合の開催
- ②生食用カキの広域間連携輸出事業
- ③ワカメの広域間連携輸出事業

これまでの主な実施取組の内容

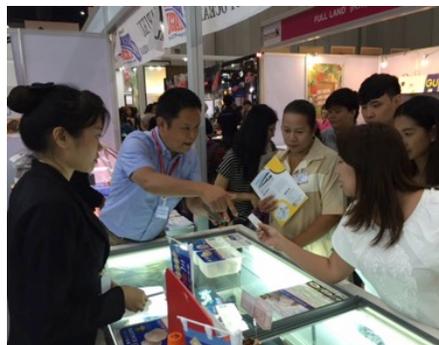
取組②生食用カキの広域間連携輸出事業

展示会:FOOD&HOTEL BANGKOK 2016への出店

開催地:バンコク 開催期間:9/7-11

参加者:気仙沼水産食品事業協同組合

ヤマトミ、鮮冷、三陸とれたて市場、雄勝そだての住人、シーフーズあかま計6社 成果:女川産ホタテ 冷凍貝柱1t 来期見込み10t以上(鮮冷)、雄勝産輸出用 シングルシード岩牡蠣 HIMECO700個(雄勝そだての住人)2件

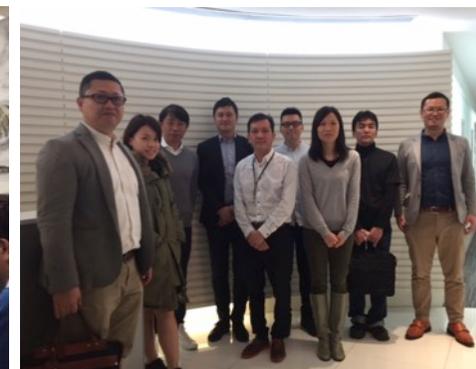


取組②生食用カキの広域間連携輸出事業

実施内容:香港商社ツアー

開催期間:2/22-25 参加者:雄勝そだての住人、三陸とれたて市場、ひろの屋 計3社

成果:ひろの屋 4月末 塩水ウニ、香港におけるSANRIKUブランドPR有力パートナーのコネクション成立



得られた成果

バンコクでの展示会中に宮城県産ホタテ剥き身(冷凍)がトライアルとして1トン成約し、年明け現地バイヤーが来日、2017年5月からの今期出荷シーズンに於いては、10t以上の輸出が見込まれる。また、こちらの現地バイヤーへは他生産者の商品も提案する機会を得ており、広域連携の販路共有モデルを築いている。

今後に向けた課題・活動の見通し

成約まで時間を要する商品もあるため、継続した営業活動を必要とする。併せて今後はSANRIKUを認知してもらうため、いかに販促ツールを使用してもらうかが課題となる。

取組全体の概要:

- ①コンセプト&ブランドの確立に向けた会合の開催
- ②生食用カキの広域間連携輸出事業
- ③ワカメの広域間連携輸出事業

これまでの主な実施取組の内容

取組③ワカメの広域間連携輸出事業

展示会: HONGKONG FOOD EXPO 2016への出店

開催地: 香港 開催期間: 8/11-12

参加者: 雄勝そだての住人、シーフーズあかま 計2社

成果: 雄勝産輸出用 シングルシード岩牡蠣 HIMECO400個(雄勝そだての住人) 1件(三陸産わかめ、アカモクの引き合いもあり、シーフーズあかまが商談中)



取組③ワカメの広域間連携輸出事業

実施内容: バンコク商社ツアー

開催期間: 3/8-11

参加者: 三陸とれたて市場、鮮冷

成果: 4月4日バンコク商社社長・日本側輸出企業社長が三陸訪問決定、6月バンコク寿司レストランチェーン社長以下4名、シェフ2名が三陸訪問予定



得られた成果

生産者間の連携ができたが、香港・バンコクにおいて塩蔵わかめに関する良い感触は得られなかった。原藻冷凍わかめに関しては、販売できるマーケットの可能性は感じた。また、わかめ以外の食材においては、両国共にまだ伸び代はありと感触を得られた。

今後に向けた課題・活動の見通し

本格的な取引へ向けた継続的な営業活動は、引き続き必要である。